

縦覧

工事番号 産工第 3 号

令和 6 年度

旧ライスセンター機器設備等更新工事 基本設計書

蓬田村大字阿弥陀川字汐干 地内

蓬 田 村

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
(1) 荷受設備	① 荷受ホッパー		容量20t(粃)/基×2ホッパー	2系列	【既存:RH2GA】×2基 ・搬入方法:フレコン、バラ(2t車、軽トラ、ダンプ) ・荷受表示灯を含む。
	② 取出ベルトコンベア		20t(粃)/h 以上	2系列	【既存:BC45R-14500】×1基、【既存:BC45R-21500】×1基
	③ 粗選機投入昇降機		20t(粃)/h 以上	2系列	【既存:SE31J-20944】×1基、【既存:SE31J-18807】×1基
	④ 粗選機	撤去 新設	実能力:20t(粃)/h 以上	1基×2系列	【既存:PH250A】×2基 ・風選別、揺動選別方式とすること。 ・流れ検知センサー、レベル計、集塵ファン、非常停止スイッチ付き ・夾雑物等は箱受(受箱は用意する)
	⑤ 再脱穀機	撤去		2基	【既存:PT120】×2基
	⑥ 中継昇降機	撤去		1基	【既存:MSE4-6245】×1基 ・再脱穀機から粗選機投入昇降機への中継用(1系列のみ)
	⑦ 荷受計量機	撤去 新設	実能力:20t(粃)/h 以上	1基×2系列	【既存:SHS200M】×2基 ・計量制度改正に伴い、検定合格基準を満たす機器とする。 ・実精度1/1000、レベル計、自動水分計、オートサンプラー、外部表示器、荷受伝票プリンター付き ・既存荷受計量機の壁仕舞も本工事範囲とする。 ・セントラル操作盤付き(操作室にてPC操作可能な仕様とする) ・サンプルはテスト乾燥機までエア搬送
	⑧ コンプレッサー (機器全般用)	撤去 新設		1基	【既存:SP105-55T】×1基 ・寒冷地仕様、給油式 ・ドライヤ付き ・エアガン×2台、ホースリール(30m)×2台付き
	⑨ エアータンク	新設		1基	・オートレン付き
	⑩ 乾燥設備等投入昇降機 (A系列)		20t(粃)/h 以上	1式	【既存:SE31J-18500】×1基 ・角ビン(2系列とも)、丸ビン・循環型乾燥機へそれぞれ投入可能なこと。
乾燥設備等投入昇降機 (B系列)		20t(粃)/h 以上	1式	【既存:SE31J-18500】×1基 ・角ビン(2系列とも)、丸ビンへそれぞれ投入可能なこと。	

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
(2) 乾燥貯蔵設備 【角ビン】	① 中継ベルトコンベア (A系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:BC60R-15500】×1基
	② 中継ベルトコンベア (B系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:BC60R-15500】×1基
	③ 移動式ベルトコンベア (A系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:MC60S-11800】×1基 ・角ビン投入用
	④ 移動式ベルトコンベア (B系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:MC60S-11800】×1基 ・角ビン投入用
	⑤ 分散機 (A系列)			2基	
	⑥ 分散機 (B系列)			2基	
	⑦ 貯留乾燥ビン(角ビン) (A系列)		容量50t(粃)	6ビン	【既存:ASF442D-12】×1式 ・攪拌装置は不要
	⑧ 貯留乾燥ビン(角ビン) (B系列)		容量50t(粃)	6ビン	【既存:ASF442D-12】×1式 ・攪拌装置は不要
	⑨ 送風機 (A系列)	撤去 新設	800m ³ /min程度	1基	【既存:UV#8LR】×1基 ・IE3モーター仕様 ・貯留乾燥ビンへの接続部を含む。 ・送風機搬入に伴う壁の解体・復旧は建築工事範囲とする(必要な開口寸法を指示すること)。
	⑩ 送風機 (B系列)	撤去 新設	800m ³ /min程度	1基	【既存:UV#8LR】×1基 ・IE3モーター仕様 ・貯留乾燥ビンへの接続部を含む。 ・送風機搬入に伴う壁の解体・復旧は建築工事範囲とする(必要な開口寸法を指示すること)。
	⑪ ジェットヒーター (A系列)	撤去		1基	【既存:HP25G-S】×1基 ・オイル配管を含む。 ・処分に係る諸官庁への手続きは本工事範囲とする。
	⑫ ジェットヒーター (B系列)	撤去		1基	【既存:HP25G-S】×1基 ・オイル配管を含む。 ・処分に係る諸官庁への手続きは本工事範囲とする。

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工場の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	⑬ ビン取出ベルトコンベア (A系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:BC50R-28000】×1基 ・ビン取出後、AB系列のローテーション用昇降機に投入可能なこと。
	⑭ ビン取出ベルトコンベア (B系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:BC50R-28000】×1基 ・ビン取出後、AB系列のローテーション用昇降機にも投入可能なこと。
	⑮ ローテーション用昇降機 (A系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:SE51J-17104】×1基 ・角ビン(AB系列とも)、本サイロへそれぞれ投入可能なこと。 ・新RC(丸ビン)から搬送される原料は本昇降機へ投入する。
	⑯ ローテーション用昇降機 (B系列)		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:SE51J-20770】×1基 ・角ビン(B系列のみ)、丸ビン、循環式乾燥機、粃摺調製設備へそれぞれ投入可能なこと。
(3) 乾燥設備 【循環式乾燥機】	① 乾燥機投入昇降機		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:SE51J-22603】×1基 ・循環式乾燥機4基へそれぞれ投入可能なこと。 ・自動シャッターにて投入(予約システムは不要)
	② 連続送り式乾燥機	撤去		1基	【既存:BDR1704】×1基 ・パーナ室の解体および補修は本工事範囲とする(詳細は別紙:平面図および現地確認のこと)。
	③ 送風機	撤去		1基	【既存:LLA#12】×1基
	④ 熱風発生装置	撤去		1基	【既存:RC2100GPN】×1基 ・ガンタイプパーナ(2基)含む。
	⑤ 地上オイルタンク	新設	5KL程度	1基	・灯油遮断装置付き ・防油堤、基礎は建築工事範囲
	⑥ 地下オイルタンク	撤去	10KL	1基	【既存:10KL】×1基 ・残油(廃油)の処理・洗浄・埋殺し等は本工事範囲とする。 なお、例年10月末まで灯油を使用するため、それ以降に対応のこと。
	⑦ オイルサービスタンク	撤去		1基	【既存:OST490B】×1基
	⑧ オイルポンプ	撤去		1基	【既存:20GPAM】×1基
	⑨ 乾燥機取出昇降機		30t(粃)/h 以上	1基	【既存:SE51J-18937】×1基 ・(2)-⑮ローテーション用昇降機(A系列)、本サイロへそれぞれ投入可能なこと。
	⑩ 2口切替弁	撤去		1基	【既存:CL2N】×1基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分 [※]	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	⑪ 中継昇降機	撤去			【既存:MSE4-7305】×1基 ・水分計も撤去対象
	⑫ 遠赤外線乾燥機	新設	容量30t(粃)以上	4基	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥機の排出は(3)~⑨乾燥機取出昇降機へ繋ぐこと。 ・自動シャッター、レベル計、自動水分計、湿度センサー付き ・専用操作盤、遠隔操作PC付き ・乾燥速度:0.6%/h以上 ・安全装置(感震装置、フレイムロッド等)搭載 ・自動温度制御、高温警報装置搭載 ・各乾燥機ごとに緊急遮断弁を取り付けること。 ・乾燥機の運転操作、運転状態の確認が主操作盤と現場操作盤でできること。 (各々の操作盤での操作時に、別の操作盤からの操作ができないようロック機能を設けること。) ・乾燥機ごとに乾燥履歴データ(日時、水分、熱風温度、運転履歴)をリアルタイムで操作室で確認できること、また、PCからデータの記録、蓄積、USB出力、プリントアウトができること。 ・乾燥機の水分、穀温を測定するためのサンプル採取口を設けること。 ・燃焼部は複数台のバーナーで構成し、自動制御により温度調整を行うこと。 ・高温障害米対策として細やかな乾燥制御ができること。 ・不燃区画対応について、不燃区画の壁は建築工事、各種ダクト類の区画貫通処理は本工事範囲。ただし、消防に確認の結果、防火ダンパーが必要となった場合は別途見積とする。
	⑬ 送風ファン	新設		4基	
(4) 調製タンク設備	① 中継昇降機	撤去		1基	【既存:SE51J-13438】×1基
	② 移動式ベルトコンベア	撤去		1基	【既存:MC50S-7800】×1基
	③ 調整タンク	撤去		1式	【既存:TA30M-05】×1式
	④ 貯留タンク取出ベルトコンベア	撤去		1基	【既存:BC50R-14000】×1基
	⑤ オーバーフロータンク	撤去		1基	【既存:MTA06】×1基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
(5) サイロ貯蔵設備	① サイロ昇降機		30t(粳)/h 以上	1基	【既存:SE51J-28020】×1基(2口切替弁付き)
	② 投入ベルトコンベア		30t(粳)/h 以上	1基	【既存:BC50S-5000】×1基 ・本サイロ(3基)へ投入可能なこと。
	③ 本サイロ		容量250t(粳)	3基	【既存:250t】×3基
	④ 中継ベルトコンベア		12t(粳)/h 以上	2基	【既存:BC35R-8000】×2基
	⑤ 取出ベルトコンベア		12t(粳)/h 以上	1基	【既存:BC35R-13000】×1基
	⑥ 粳摺調製装置昇降機		30t(粳)/h 以上	1基	【既存:SE21J-19110】×1基(2口切替弁×2基付き) ・(2)-⑩ローテーション用昇降機(B系列)、(7)-②調整タンクへそれぞれ投入可能なこと。 また、(5)-①サイロ昇降機に再投入することも可能な仕様とすること。
	⑦ 中間タンク	撤去		1基	【既存:MTA06A】×1基
(6) 粳摺調製設備 【既存】	① 粳摺調製装置	撤去		1基×2系列	【既存:HPS100DE】×2基
	② 石抜機	撤去		1基×2系列	【既存:GA50D】×2基
	③ 中継昇降機	撤去		1基	【既存:SE11J-6999】×1基
	④ 屑米中継昇降機	撤去		1基×2系列	【既存:MSE4-7305】×2基
	⑤ 粒選(中米用)投入昇降機	撤去		1基	【既存:MSE4-8645】×1基
	⑥ 2口切替弁	撤去		1基	【既存:CL2P(4'')】×1基
	⑦ 粒選別機(中米用)	撤去		1基	【既存:WS12D】×1基
	⑧ 2口切替弁	撤去		1基	【既存:CL2P】×1基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	⑨ 屑米タンク	撤去		1基	【既存:TA23D】×1基
	⑩ バックヘルパー	撤去		1基	【既存:ES06H】×1基
	⑪ フレコン計量ユニット	撤去		1基	【既存:SFK-1000S】×1基
	⑫ フリーローラー	撤去		1基	【既存:型式なし】×1基
(色選通過ライン)	⑬ 2口切替弁	撤去		1基	【既存:CL2H】×1基
	⑭ 糲摺調製装置投入昇降機	撤去		1基	【既存:SE6S-15261】×1基
	⑮ 糲摺調製装置	撤去		1基×1系列	【既存:HPS100HEA】×1基
	⑯ 石抜機	撤去		1基×1系列	【既存:GA50RB】×1基
	⑰ 中継昇降機	撤去		1基	【既存:SE6S-8551】×1基
	⑱ 2口切替弁	撤去		2基	【既存:CL2R】×2基
	⑲ 調整タンク投入昇降機	撤去		1基	【既存:MSE4-8645】×1基
	⑳ 調整タンク	撤去		1基	【既存:TA18M1】×1基
	㉑ 色彩選別機	撤去		1基	【既存:GS801AIS】×1基
	㉒ コンプレッサー	撤去	色彩選別機用	1基	【既存:SP105-75T】×1基
	㉓ エアークリーンユニット	撤去		1基	【既存:IDU11C-2】×1基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	㉔ 色彩選別機戻し昇降機	撤去		1基	【既存:MSE4-8645】×1基
	㉕ 中継昇降機	撤去		2基	【既存:MSE4-8645】×1基、【既存:MSE4-7855】×1基
	㉖ 色選屑搬送昇降機	撤去		2基	【既存:MSE4-7152】×1基、【既存:MSE4-7855】×1基
	㉗ 色選屑・屑米搬送昇降機	撤去		2基	【既存:MSE4-5735】×1基、【既存:MSE4-8645】×1基
(7) 糶摺調製設備 【新設】	① 中継昇降機	新設	30t(糶)/h 以上	1基	・(2)-⑩ローテーション用昇降機(B系列)から排出された原料を(7)-②調整タンクへ投入する。
	② 調整タンク	新設	容量2.0t(糶)	1基	・レベル計付き、シャッター自動制御
	③ 糶摺機投入昇降機	新設	6.0t(糶)/h 以上	1基	
	④ 糶摺調製装置	新設	10インチ高性能仕様 →6.0t(糶)/h 以上	1式	・粒選別機能付き ・残留除去機能付き ・替え網付き(本体1組、替え網1組)、網目は別途指示する。 ・専用制御盤付き ・糶殻は糶殻置場までエア搬送(糶殻庫は使用しない)とし、支柱が必要な場合は本工事範囲とする。 なお、建屋外のダクト高さは地上から4m程度とすること。
	⑤ エア搬送装置	新設		1基	・屑米を(7)-⑥屑米タンクへエア搬送すること。
	⑥ タンク (屑米・色選屑)	新設	容量3.0t	2基	・レベル計付き、シャッター自動制御
	⑦ フレコン個袋計量機	新設	1.0t、30kg用	1基	・フットスイッチ付き
	⑧ 石抜機	新設	糶摺調製装置に応じた能力	1基	・石は個袋受け
	⑨ 色選投入昇降機	新設	糶摺調製装置に応じた能力	1基	・残留除去装置付き ・色選を通さないハイパスラインを設けること。

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	⑩ 色彩選別機	新設	粳摺調製装置に応じた能力	1式	・調整タンク(容量:1.0t(玄米)以上)、アスピレーター付き ・フルカラーカメラ、近赤外カメラ(どちらも両面計測とすること) ・光源はLED ・寒冷地仕様(ヒーターユニット搭載) ・二次不良品は(7)-⑥色選屑タンクへエア搬送すること。
	⑪ コンプレッサー (色彩選別機用)	新設		1基	・寒冷地仕様、給油式 ・ドライヤ付き
	⑫ エアータンク	新設		1基	・オートレン付き
	⑬ 外部投入ホッパー	新設	10t(粳)/h程度	1基	・粳摺調製装置と色彩選別機へそれぞれ外部投入可能なこと。 ・外部投入用の昇降機を設ける場合は残留除去装置付きとする。
(8) 精米設備	① 昇降機	撤去		1基	【既存:SE11J-6695】×1基
	② タンク	撤去		1基	【既存:TA13C】×1基
	③ 精米機	撤去		1基	【既存:RB25FS】×1基
	④ 石抜機	撤去		1基	【既存:GA30S】×1基
	⑤ ハックローン	撤去		1基	【既存:BF4A】×1基
	⑥ 昇降機	撤去		1基	【既存:MSE4A-5465】×1基
	⑦ タンク	撤去		1基	【既存:TA33B】×1基
	⑧ 2口切替弁	撤去		1基	【既存:CL2R】×1基
	⑨ シャッタースケール	撤去		1基	【既存:SSP-3】×1基
(9) 出荷計量設備	① 計量タンク投入昇降機	撤去		2基	【既存:SE11J-12194】×2基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	② 計量タンク	撤去		1基	【既存:TA200N】×1基
	③ フレコン計量機	撤去		1基	【既存:CD1000】×1基
	④ シャッタースケール	撤去		1基	【既存:SSD60B】×1基
	⑤ シャッタースケール	撤去		2基	【既存:SSP-3】×2基
	⑥ 計量ホッパー	撤去		2基	【既存:60kg】×2基
	⑦ 台秤	撤去		2基	【既存:150kg】×2基
	⑧ ミシン	保管		2基	【既存:A2B-DS-2Ⅱ】×2基 ※保管する(撤去しない)。
	⑨ 計量タンク投入昇降機	新設	糶摺調製装置に応じた能力	1基	・残留除去装置付き
	⑩ 計量タンク	新設	容量6.0t(玄米)程度	1基	・レベル計付き、シャッター自動制御 ・切替にてフレコン計量機か個袋計量機を選択
	⑪ フレコン計量機	新設	1.0t用	1基	・サンプル装置、シール機付き ・ロードセル
	⑫ 個袋計量機	新設	30kg用	1基	・ロードセル
(10) 集排塵設備	① 湿式集塵装置	撤去 新設		1式	【既存:MDC4600】×1式 ・屋根(架台を含む)改修は建築工事、水槽部は既存利用、ダクト入替は本工事 ・配管にチャッキダンパー、ヒーター機能付き ・一次沈降室は使用しない。
	② 各種集塵ファン	撤去	メーカー設計とする。	1式	・メーカーにて必要能力および台数を検討すること。
	③ クリーナー			1基	【既存:V5N】×1基

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分 [※]	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	④ 排塵ファン (乾燥貯蔵庫用)	撤去 新設	800m ³ /min 程度	2基	【既存:AP#1250】×2基 ・集塵装置までのダクトを含む。
	⑤ ダスト排出ベルトコンベア	撤去 新設		1基	【既存:型式なし】×1基
(11) 自主検査設備	① 自主検査装置	撤去		1基	【既存:PI60C】×1基
	② テスト乾燥機	撤去		3基	【既存:TDR36B】×3基
	③ 水分測定器			1基	【既存:PB-1D】×1基
	④ 水分測定器			1基	【既存:F-1A】×1基
	⑤ 予備乾燥機			1基	【既存:FP-54】×1基
	⑥ 上皿卓天秤			1基	【既存:2kg】×1基
	⑦ 全自動自主検査装置	新設	120口	1式	・予備ボックス、サンプルハッカー、専用操作盤付き ・籾殻は箱受け ・食味計、穀粒判別器は不要 ・サンプル取出し、乾燥、籾摺り、計量、サンプルパック、データ分析、データ転送まで全自動 ・自主検定装置用替え網付き(本体1組、替え網1組)、網目は別途指示する。
(12) 電気設備	① 主操作盤	撤去		1基	
	② 送風操作盤	撤去		1基	
	③ 調製操作盤	撤去		1基	
	④ 湿式集塵操作盤	撤去		1基	
	⑤ 乾燥機動力盤	撤去		1基	

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
	⑥ 事務処理計算機	撤去		1基	
	⑦ カメラ設備 (角ピン用、サイロ上用)			1基	
	⑧ 主操作盤	新設		1基	・PC仕様(主操作盤、工程監視画面操作、乾燥機遠隔監視システム、連動仕様)
	⑨ 荷受動力操作盤	新設		1基	
	⑩ 荷受計量操作盤	新設		1基	
	⑪ 乾燥設備動力盤	新設		1基	
	⑫ 送風操作盤	新設		1基	
	⑬ 糶摺調製出荷操作盤	新設		1基	
	⑭ 集塵設備動力盤	新設		1基	
	⑮ サイロ穀温監視装置	新設		1基	・穀温ケーブルも更新対象(穀物層センサー6点+空気層センサー1点)
	⑯ 事務処理装置	新設		1基	
	⑰ 手元盤			1式	・移動ベルトコンベア用等
	⑱ キュービクル	撤去 新設		1式	・室内設置 ・PCBは事業主体にて保管する(取り外し、保管場所までの運搬は本工事範囲とする)。

機械設備の仕様条件

※特に記載がない機器については、新設or既存利用はメーカー判断とする(新設の場合は、既存機器の撤去まで本工事の範囲)。

項 目	機械設備名	区分※	能力等	数量	備考(主な仕様等)
(13) その他					<p>① アスベスト対策が必要であれば製造請負工事で見込む(現在調査中のため、どのような対策が必要かは、監督署に確認後に指示する)。</p> <p>② 製品置場は、現状の面積程度のスペースを確保すること(別紙:平面図参照のこと)。</p> <p>③ 本工事に係る床、壁、天井、階段、架台等の撤去および補修、又は増設は本工事範囲とする。ただし建築確認申請が必要な場合は事前に事業主体に相談すること。</p> <p>④ 既存利用機器の補修費用(点検・清掃含む)は本工事に含まない。ただし、受注メーカーにてアフターメンテナンス対応をすること。</p> <p>⑤ 2年目以降の稼働前補修費用(点検含む)は本工事に含まない。</p> <p>⑥ 不良品引取り費用は本工事で見込むこと。</p>